

情報公開 教育課程

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

→「[情報公開 教育研究上の目的](#)」をご参照ください。

2. 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること。

→「[情報公開 教員の組織（専任教員数、性別、年齢別、職階別、専任教員数比率）教員数比率](#)」

および、以下の表をご参照ください。

【令和6年度教職課程担当教員一覧】（幼稚園教諭一種免許状）

	職名	名前	主な担当科目
教職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	教授	清田 雄治	日本国憲法
	教授	川口 啓	スポーツと健康Ⅰ（実技）・スポーツと健康Ⅱ（講義）
	非常勤講師	梶 智子 ロイド アビゲイル	英語コミュニケーションⅠ
	准教授	犬飼 和夫	情報処理Ⅰ・情報処理Ⅱ
領域及び保育内容の指導法に関する科目	准教授	石川 拓次	こどもと健康・保育内容指導法（健康）
	准教授	國京 恵子	こどもと人間関係・保育内容指導法（人間関係）・保育指導法
	教授	木村 幸泰	こどもと環境・保育内容指導法（環境）
	教授	伊東 直人	こどもと言葉・保育内容指導法（言葉）
	助教	大久保 友加里	こどもと表現ⅠA（音楽）・こどもと表現ⅠB（音楽）・こどもと表現ⅠC（音楽）・こどもと表現ⅠD（音楽）・保育内容指導法（表現Ⅰ音楽）
	准教授	真下 賢一	こどもと表現ⅡA（造形）・こどもと表現ⅡB（造形）・保育内容指導法（表現Ⅱ造形）
	非常勤講師	田口 鉄久	保育内容総論
教育の基礎的理解に関する科目	教授	清田 雄治	教育原理
	講師	木村 美来	教育課程論
	教授	川又 俊則	教職論
	教授	伊東 直人	教育と社会
	教授	齋藤 信	教育心理学
	准教授	井上 明美	特別支援教育演習
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教授	伊東 直人	教育方法と技術
	准教授	犬飼 和夫	情報機器活用の理論と方法
	准教授	井上 明美	こどもの理解・こどもと保育カウンセリング
教職実践に関する科目	准教授	國京 恵子	幼稚園教育実習Ⅰ・幼稚園教育実習Ⅱ・幼稚園教育実習事前事後指導・教職・保育実践演習
大学が独自に設定する科目	准教授	井上 明美	障がい児の支援・こども学概論
	助教	井上 剛男	保育原理
	教授	上田 ゆかり	保育プレ実習

【令和6年度教職課程担当教員一覧】（小学校教諭一種免許状）

	職名	名前	主な担当科目
教職員免許法施行 規則第66条の6 に定める科目	教授	清田 雄治	日本国憲法
	教授	川口 啓	スポーツと健康Ⅰ（実技）・スポーツと健康Ⅱ（講義）
	非常勤講師	梶 智子 ロイド アビゲイル	英語コミュニケーションⅠ
	准教授	犬飼 和夫	情報処理Ⅰ・情報処理Ⅱ
教科及び教科の指導 法に関する科目	教授	伊東 直人	初等国語（書写を含む）・初等算数・初等国語科教育法
	教授	清田 雄治	初等社会・初等社会科教育法
	非常勤講師	奥村 雄暉	初等理科・初等理科教育法
	助教	大久保 友加里	初等音楽・初等音楽科教育法
	准教授	真下 賢一	初等図画工作・初等図画工作科教育法
	非常勤講師	富士榮 登美子	初等家庭・初等家庭科教育法
	教授	川口 啓	初等体育・初等体育科教育法
	非常勤講師	高木 浩志	初等外国語
	非常勤講師	佐々木 徹郎	初等算数科教育法
	教授	木村 幸泰	初等生活・初等生活科教育法
	非常勤講師	豊住 誠	初等英語科教育法
教育の基礎的理解に 関する科目	教授	清田 雄治	教育原理
	講師	木村 美来	教育課程論
	教授	川又 俊則	教職論
	教授	伊東 直人	教育と社会
	教授	齋藤 信	教育心理学
	准教授	井上 明美	特別支援教育演習
道徳、総合的な学習 の時間等の内容及び 生徒指導、教育相談 等に関する科目	教授	川又 俊則	道徳教育の理論と方法・ 特別活動の理論と方法及び総合的な学習の時間の指導
	教授	伊東 直人	教育方法と技術
	准教授	犬飼 和夫	情報機器活用の理論と方法
	学長	水谷 明弘	生徒指導・進路指導の理論と方法
	准教授	井上 明美	教育相談の理論と方法
教職実践に関する科 目	教授	伊東 直人	教育実習（小、事前事後指導を含む）・ 学校体験活動（小）
大学が独自に設定す る科目	非常勤講師	天野 剛至	英語教育論

【令和6年度教職課程担当教員一覧】（養護教諭一種免許状）

	職名	名前	主な担当科目
教職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	教授	清田 雄治	日本国憲法
	教授	川口 啓	スポーツと健康Ⅰ（実技）・スポーツと健康Ⅱ（講義）
	非常勤講師	梶 智子 ロイド アビゲイル	英語コミュニケーションⅠ
	准教授	犬飼 和夫	情報処理Ⅰ・情報処理Ⅱ
養護に関する科目	助教	市川 理恵子	基礎看護学・基礎看護学実習・学校看護学・学校看護学実習・臨床看護実習事前事後指導・臨床看護実習
	教授	上田 ゆかり	学校保健（学校安全を含む）・養護概説・ヘルスカウンセリング
	教授	翠川 薫	衛生学及び公衆衛生学（予防医学を含む）（総論）・衛生学及び公衆衛生学（各論）・微生物学及び免疫学
	教授	櫻井 秀樹	解剖学
	非常勤講師	西村 嘉洋	生理学
	非常勤講師	別所 史子	小児看護学（小児保健を含む）
	教授	梅原 頼子	栄養学（食品学を含む）
	非常勤講師	林 浩司	薬理概論
	非常勤講師	柿原 加代子	精神看護学
	教授	齋藤 信	精神保健
教育の基礎的理解に関する科目	教授	清田 雄治	教育原理
	講師	木村 美来	教育課程論
	教授	川又 俊則	教職論
	教授	伊東 直人	教育と社会
	教授	齋藤 信	教育心理学
	准教授	井上 明美	特別支援教育演習
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教授	川又 俊則	道徳教育の理論と方法・特別活動の理論と方法及び総合的な学習の時間の指導
	教授	伊東 直人	教育方法と技術
	准教授	犬飼 和夫	情報機器活用の理論と方法
	学長	水谷 明弘	生徒指導論
	准教授	井上 明美	教育相談の理論と方法
教育実践に関する科目	教授	上田 ゆかり	養護実習（事前事後指導を含む）・教職実践演習（養護）

【令和6年度教職課程担当教員一覧】（中学校・高等学校教諭一種免許状（保健））

	職名	名前	主な担当科目
教職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	教授	清田 雄治	日本国憲法
	教授	川口 啓	スポーツと健康Ⅰ（実技）・スポーツと健康Ⅱ（講義）
	非常勤講師	梶 智子 ロイド アビゲイル	英語コミュニケーションⅠ
	准教授	犬飼 和夫	情報処理Ⅰ・情報処理Ⅱ
教科及び教科の指導法に関する科目	非常勤講師	別所 史子	小児看護学（小児保健を含む）
	教授	上田 ゆかり	学校保健（学校安全を含む）・学校保健演習
	教授	翠川 薫	衛生学及び公衆衛生学（予防医学を含む）（総論）・衛生学及び公衆衛生学（各論）・健康管理学 微生物学及び免疫学・学校環境衛生実習
	教授	櫻井 秀樹	解剖学
	非常勤講師	西村 嘉洋	生理学
	助教	市川 理恵子	学校看護学・学校看護学実習
	教授	梅原 頼子	栄養学（食品学を含む）
	准教授	石川 拓次	スポーツ外傷・障害論（救急処置を含む）
	教授	齋藤 信	精神保健
	講師	木村 美来	保健科教育法Ⅰ・保健科教育法Ⅱ・保健科教育法Ⅲ 保健科教育法Ⅳ
教育の基礎的理解に関する科目	教授	清田 雄治	教育原理
	講師	木村 美来	教育課程論
	教授	川又 俊則	教職論
	教授	伊東 直人	教育と社会
	教授	齋藤 信	教育心理学
	准教授	井上 明美	特別支援教育演習
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教授	川又 俊則	道徳教育の理論と方法・特別活動の理論と方法及び総合的な学習の時間の指導
	教授	伊東 直人	教育方法と技術
	准教授	犬飼 和夫	情報機器活用の理論と方法
	学長	水谷 明弘	生徒指導・進路指導の理論と方法
	准教授	井上 明美	教育相談の理論と方法
教育実践に関する科目	講師	木村 美来	教育実習（保健、事前事後指導を含む）・教職実践演習（保健）
大学が独自に設定する科目	准教授	犬飼 和夫	特別支援教育概論

3. 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること。
→「[情報公開 Webシラバス](#)及び[鈴鹿大学学則](#)」をご参照ください。

4. 卒業者の教員免許状の取得の状況に関すること。

学科	取得免許	令和5年度
		取得者数
こども教育学科	幼稚園教諭一種免許状	11名
	養護教諭一種免許状	14名
	中学校教諭一種免許状（保健）	5名
	高等学校教諭一種免許状（保健）	5名

5. 卒業者の教員への就職の状況に関すること。

学科	取得免許	就職先（令和2～5年度）		
		一般企業	教育／福祉	その他
こども教育学科	幼稚園教諭一種免許状	4名	32名	2名
	養護教諭一種免許状	8名	31名	4名
	中学校・高等学校教諭一種免許状（保健）	0名	17名	1名

6. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること。

①学生による授業評価アンケートの実施

前期及び後期の講義終了時に「授業評価アンケート」を実施する。アンケート結果を数値化し、内容も公開する。アンケート結果をもとにそれぞれの教員が分析し、授業改善を図り、学生満足度の向上に努めている。

②教員による授業評価アンケートの実施

全教員に対し、前期及び後期それぞれの2週間すべての科目を参観できる期間を設けている。参観者は「授業参観アンケート」を提出し、これをFD・SD委員会が集計・分析後期末に事後検討会を開催することで、教員相互の授業改善を図る。